

# 指導主事計画訪問 (特別活動)

令和2年11月9日(月)

秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所 指導主事

山口 晃正 先生

大仙市教育委員会教育指導課 指導主事

石塚 史人 先生 をお迎えして



時間帯	内容	担当教員		場所
9:45~10:35	特別活動	授業者	佐藤 智仁	3年A組 教室
10:45~11:35	協議・指導助言	校長、教頭、佐藤雄、高橋、柴崎 吉田、佐藤智、井合、津嶋 竹村和、齋藤、竹村智、栗山		ミーティング ルーム





# 研究協議会について

令和2年11月9日（月）

10：45～11：35

ミーティングルーム

司会：吉田 記録：井合

## ・研究協議会次第

### 1 指導者紹介

### 2 研究協議

(1) 授業者から 5分

(2) 授業についての協議 30分

(3) 指導助言 15分

## ・授業参観・研究協議の視点

グループや学級全体での話し合いを通して、「自分の将来と、地域との関わり方」についての考えを深める姿が見られたか。

## ・指導者 山口 晃正 指導主事

石塚 史人 指導主事

## ・参加者

授業者 佐藤 智仁

校長、教頭、佐藤雄、高橋、柴崎、吉田

井合、津嶋、竹村和、齋藤、竹村智、栗山

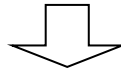
## 第3学年A組 学級活動（3）学習指導案

指導者 佐藤 智仁

### 1 題材 「地域を見つめ、自分の将来について考えよう」 <（3）ウ>

#### 2 生徒に働かせる「見方・考え方」と目指す生徒の姿

自分の夢や地域との関わりについて、他者との意見交換を通して多様な考えにふれることにより、人間としての生き方について自己の考え方を深める



自分の将来の生き方について、自分の夢や地域との関わりを踏まえながら、より主体的に自己の考えを深めようとしている姿

### 3 生徒と題材（生徒については省略）

#### （1）題材設定の理由

今回の題材は、学級活動「（3）一人一人のキャリア形成と自己実現 ウ主体的な進路の選択と将来設計」に関わるものである。将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返るとともに、働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を養うことが求められている。

総合的な学習の時間では、「将来をよりよく生きるために」のテーマのもと、「地域に貢献できる人材」をキーワードとして学習を進めている。その中で、既習内容を基に、自分と地域、社会全体を関連させ、よりよい生き方を実現するために必要なことや自分の役割について考え、地域貢献のための具体的な企画を練る活動をしている。

そこで、地域に根ざしたキャリア教育の一環として、将来、地域とどのように関わっていくのかを具体的に考えたり、他者との意見交換をしたりして、生徒自身が卒業後の進路選択について自分自身の課題として受け止め、多面的・多角的に考えながら、自己実現を図ろうとする態度を養いたいと考え、本題材を設定した。

#### （2）指導について

本校では「地域と共に」という視点から、地域に根ざした様々な活動に取り組んでいる。地域との関わりを考える上で、様々な理由で将来的に地元に残る選択をする生徒がいる一方で、自分の夢の実現のために地域から離れる選択を考えている生徒もいる。それぞれの立場から地域を見つめ直し、意見を交わしながら考えを深めることで、今後の自分の人生や将来についての見通しをもたせるきっかけにしたい。

また、学習活動を進める上で、地域との関わりについて自分自身の課題として受け止めながら検討することが大切であると考え。そこで、事前に地域についての知識や関心についてアンケートを実施し、「将来どこで暮らしたいか」という課題を基に、自分自身で考えた理由及び根拠となるキーワードを用いて同様の選択をしたグループと異なる選択をしたグループによる意見交換後、全体での発表を通して生徒各自の考えを深めさせたいと考える。

#### 4 本時の展開

##### (1) 本時のねらい

自分の将来の生き方についての考えをもちつつ、「西仙北地域との関わり」という視点から考え、他者との意見交換を通して、地域貢献に関する自分の考えを深めることができる。

##### (2) 展開

段階	学習活動	学習 形態	○指導上の留意点  【評価の観点】(方法) ◎つまずきと手立て
導入 5分	1 本時のめあてを確認する。	全体	○生徒が本時の課題に興味・関心をもてるよう、事前アンケートの結果を提示し、学級委員が設定した本時の学習テーマを紹介する。
	自分の将来と、「地域との関わり方」について考えよう！		
展開 35分	2 「将来、どこで暮らしたいか」というアンケートをもとに作成したグループで、メリット及びデメリットを考えさせる。	グループ	○自分の選択とは異なる立場からの視点で、メリット及びデメリットを考えさせ、キーワード化させる。 ○同様、若しくは似通ったキーワードは集約し、キーワードを整理させる。 ○各グループから出たキーワードを掲示させ、視覚的な視点に配慮しながら発表させる。
	3 「西仙北地域のよさや課題」について考える。	全体	○場面に応じて、メリットやデメリットについて補足がある場合は、適宜発言させる。 ○地域のよさに迫るために、子育てを期に地域に移り住んだ方の具体例を紹介する。 ○地域の現状についての理解を深めるため、地域の人口減少の状況について紹介する。
	4 各グループから出た考えについて発表を聞き、キーワードをもとに、西仙北地域にどのような関わりができるのかを考える。	個人  全体	○地域との関わりについての考えをまとめられない生徒には、適宜、県外に住みながらもふるさとに足を運び、貢献する方を紹介し、考えをまとめられるようにする。
	自己の将来に関する話合いを通して、「自分の将来と、地域との関わり方」についての考えを深めることができている。 <b>【思】</b> [観察、シート、発表]		
終末 10分	5 自身の考えの再構築や思考の変容について振り返る。	個人	○振り返りの記述を観察し、ねらいに迫る考えを取り上げ、全体の場で発表させることにより、生徒各自の考えを深めるための一助となるようにする。
	6 教師の体験談を聞く。		

## 5 題材の目標と指導計画及び評価の計画

### (1) 題材の目標 (育成する資質・能力)

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
ア 学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方について理解することができる。	イ 自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方について考え、判断し、実践することができる。	ウ 人間としての生き方や学ぶこと、働くことに興味をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常生活や学習に取り組むことができる。

### (2) 活動計画及び評価の計画

#### ①事前の活動

日時	○生徒の活動 <input checked="" type="checkbox"/> 学級委員 <input type="checkbox"/> プログラム委員会	◇教師の支援 [☆資質・能力]	主な評価規準 【観点】[方法]
11月5日 (学級活動)	<input checked="" type="checkbox"/> 自己の将来と地域との関わりに関するアンケートを実施し、その根拠となるキーワードについて考える。	◇学級の実態が把握できるようなアンケートを工夫する。[☆ア] ◇自分の考えを示す根拠について、適切なキーワードを考えられるよう助言する。[☆イ]	・将来や地域との関わりについて、具体的に考えている。 【ア】[アンケート] 【イ】[キーワード]
11月上旬 (放課後)	<input type="checkbox"/> アンケート結果をまとめ、話合いのテーマを決定する。	◇アンケート結果を分析し、学級全員にとって必要感が感じられるようなテーマとなるよう助言する。[☆イ]	・アンケートから課題を見出し、適切な話合いのテーマを設定することができる。【ウ】[話合い]

#### ②本時の活動 (4 本時の展開に記載)

#### ③事後の活動

日時	○生徒の活動 <input checked="" type="checkbox"/> 学級委員 <input type="checkbox"/> プログラム委員会	◇教師の支援 [☆資質・能力]	主な評価規準 【観点】[方法]
11月下旬	<input checked="" type="checkbox"/> これまでの学習を参考にして「ライフプラン」を作成する。	◇「地域との関わり」という視点を含めつつ、「ライフプラン」についての理由を明確にさせ、そのために今何ができるのかを関連させて考えさせる。 [☆イ]	・「ライフプラン」の作成を通して、自分の将来の生き方や地域との関わりについて理解を深めている。 【イ】[アンケート]

### (3) 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ア 学ぶことと働くことの意義や、自己の能力や適性、進路選択に必要な情報収集や将来設計の仕方について理解している。	イ 自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、現在の生活や学習を振り返り、これからの自己の生き方について考え、判断し、実践している。	ウ 人間としての生き方や学ぶこと、働くことに興味をもち、自己のよさを伸ばしながら、自主的、自律的に日常生活や学習に取り組もうとしている。



# 校舎配置図

